

**事務事業マネジメントシート**  
**(兼)予算編成資料・実施計画資料**

作成日 H 26 年 3 月 18 日作成

<b>事務事業名</b>	あやめサミット参加事業  □ 実施計画事業	<b>所属部局</b>	農林商工部	<b>単位番号</b>	6139		
		<b>所属課室</b>	観光商工課	<b>課長名</b>			
<b>基本政策</b>	II にぎわいと活力あふれる都市づくり	<b>所属担当</b>	観光担当	<b>担当者名</b>			
<b>政策</b>	09 地域資源を活かした観光の振興	<b>予算科目</b>	会計	名称	款	項	目
<b>施策</b>	16 観光基盤の整備		01	一般	07	01	03
<b>事業期間</b>	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 15 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)	<b>法令根拠</b>	全国市町村あやめサミット連絡協議会則				
<b>事業の内容</b> <b>事務事業の概要</b>	期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 ・全国のアヤメを慈む自治体が、アヤメの調査及び市町村相互の交流を促進し、アヤメを通じた個性豊かな町づくりを目的として開催するサミット及び首長会議への参画。 ・今後も同様に継続して行く。	<b>事業費の主な内訳 (25年度 決算見込)</b>					
		項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)		
		普通旅費	86				
		使用料	0				
		会議研修等参加負担金	30				
				計			116

**1 現状把握(DO)**

## (1) 事務事業の目的と指標

① 活動	会費参加
25年度活動実績	会費参加
26年度活動予定	参加予定
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	全国のあやめを慈む自治体
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)	アヤメの活用等の研究及び親睦
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	アヤメを通じた個性豊かな町づくりを行なう

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア 参加回数		回
イ		
ウ		
⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア 全国のおやめを慈む自治体数		団体
イ		
ウ		
⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア あやめサミットに参加した自治体数		団体
イ あやめサミットに参加した自治体の割合	%	
ウ		
⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア アヤメを通じた個性豊かな町づくりがされていると答えた市民の割合		%
イ		

(2) 事業費・指標の推移		単位	23年度 (決算・実績)	24年度 (決算・実績)	25年度 (決算見込・実績)	26年度 (予算・目標)	27年度 (計画・目標)	28年度 (計画・目標)	最終 年度 (トータルコスト・目標)
年間トータル	事業費	国庫支出金	千円						
		県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円	0	131	116	117	117	117
		事業費計 (A)	千円	0	131	116	117	117	117
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1
		延べ業務時間	時間	2	24	24	24	24	24
		人件費計 (B)	千円	9	109	109	109	109	109
		(A)+(B)	千円	9	240	225	226	226	226
	活動指標	ア 回	0.0	1.0	1.0				
		イ							
		ウ							
	対象指標	ア 団体	37.0	13.0	13.0				
		イ							
		ウ							
	成果指標	ア 団体	0.0	0.0	0.0				
		イ %							
		ウ							
	上位成果指標	ア %							
		イ							

## (3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	旧檜原町で行われていた事業である。今までに20回の開催があり、14自治体が参加している。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか?また、今後の予測は?	この事業による成果が認められないことから、脱退する自治体も増えている。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	アヤメが特に市の花に指定されている分けでもなく、事業に参加する意義について疑問の声もある。

## (4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容】 □ 取り組みしていない ⇒【理由】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	首長会議等の参加と併せて災害協定を締結している。
③ H 25年度に実施した改革改善の内容	特になし

事務事業名	あやめサミット参加事業	所属部	農林商工部	所属課	観光商工課
-------	-------------	-----	-------	-----	-------

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 政策的な事業であり、アヤメを通じた個性豊かな街づくりといった観点から、自治体間の情報共有等による有益性はある程度認められる。
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 自治体間の交流などを目的としている政策的な事業であるが、有益性については市の判断による。  事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。□ 民間・NPO □ 市民協働
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 交流による観光客誘致へと繋げることも可能と考える。
	④成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 観光誘客による経済効果が望める。
有効性評価	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓)  <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】  <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 影響なし ⇒【理由と影響の内容↓】 <input type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 政策的な意味合いが大きな事業であることから、中止するごとに災害協定を締結しているため休廃止はできないとによる影響は必ずしも大きくない。
効率性評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 事業費は参加費等であり必要最低限である。
	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 最低限の人員で対応している。
公平性評価	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 自治体間の交流的事業であり、特定の団体及び個人を対象としていない。

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	最低限の人員及び経費で対応しており、見直しの余地はない。
②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																		
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果)	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">コスト水準</th> </tr> <tr> <th></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>	コスト水準			削減	維持	増加	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		低下	<input type="checkbox"/>		
コスト水準																			
		削減	維持	増加															
向上		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>															
維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																	
低下	<input type="checkbox"/>																		
<input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切)																			
<input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)																			
(2)改革改善案について																			
(4)改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5)事務事業優先度評価結果 平成25年度																		
	成果優先度評価結果 ②																		
	コスト削減優先度評価結果 ⑪																		